

< アイディア >

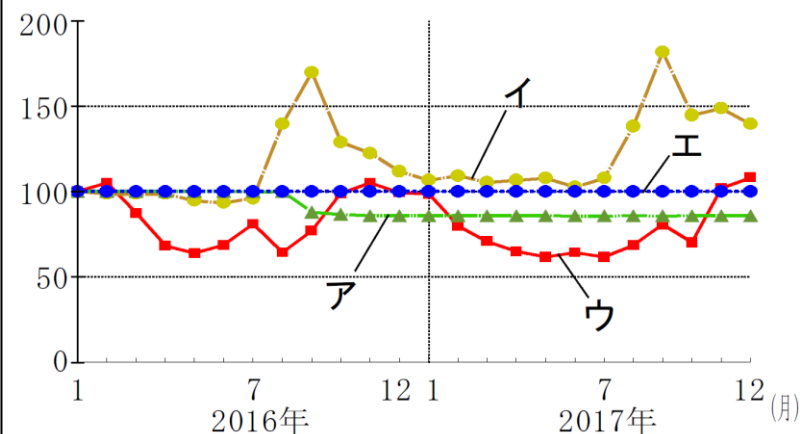
公民的分野 「B(1)ア(イ)」 (市場の働きと経済)

生活経験の中で得た知識やグラフから適切に情報を読み取る技能を活用して、価格の決めり方と働きについて考察し表現するために使用する資料のアイディア

【学習問題】

価格はどのようにして決めり、どのような働きをしているのでしょうか。

図1 さまざまなものの価格の動き



※東京都区部の価格で、2016年1月を100とした指数。
(「小売物価統計調査」から作成)

※本アイディアは、過去の秋田県公立高等学校一般選抜学力問題を基に、再構成したものです。

本単元に関する学習指導要領の内容 公民的分野「B(1)ア(イ)」(市場の働きと経済)

B 私たちと経済

(1) 市場の働きと経済

対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(イ) 市場経済の基本的な考え方について理解すること。その際，市場における価格の決めり方や資源の配分について理解すること。

イ 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ア) 個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し，表現すること。

(イ) 社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し，表現すること。

＜本アイデアのポイント＞

- ・ 授業の導入部で、生徒の生活場面での体験や実感を引き出す資料を使うことで、抽象的な価格の学習に対して、生徒が興味をもって探究することが期待できます。

①から③までと、④から⑤までは、実態に応じ、時間を分けて行うことも考えられます。



【展開例】

- ①富士山頂の缶コーヒーの値段を予想し、価格がどのようにして決まるのかについて関心を高める。
- ②本時の学習問題を設定する。
- ③図1のグラフ中のア～エに当たるものを考える。
- ④図2から価格の決まり方を捉える。
- ⑤図1と図2から分かることを記入し、学級で意見交流する。
- ⑥個人で考えをまとめる。

展開① 富士山頂の缶コーヒーの値段を予想し，価格がどのようにして決まるのかについて関心を高める。

準備物

- 図1 「さまざまなものの価格の動き」
- 図2 「需要・供給と価格の関係」

近所の自動販売機

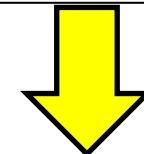
120円

富士山頂の自動販売機

400円

※資料のよさ

この資料では，同じような商品なのに，「価格」に違いが出る背景について考えさせることができます。



確認したいキーワード

需要（量） 供給（量）

展開② 本時の学習問題を設定する。



あまり意識していなかったけど、「価格」はどのようにして決まるのかな。

「価格」が変動することによって、市場にはどのような働きがあるのでしょうか。

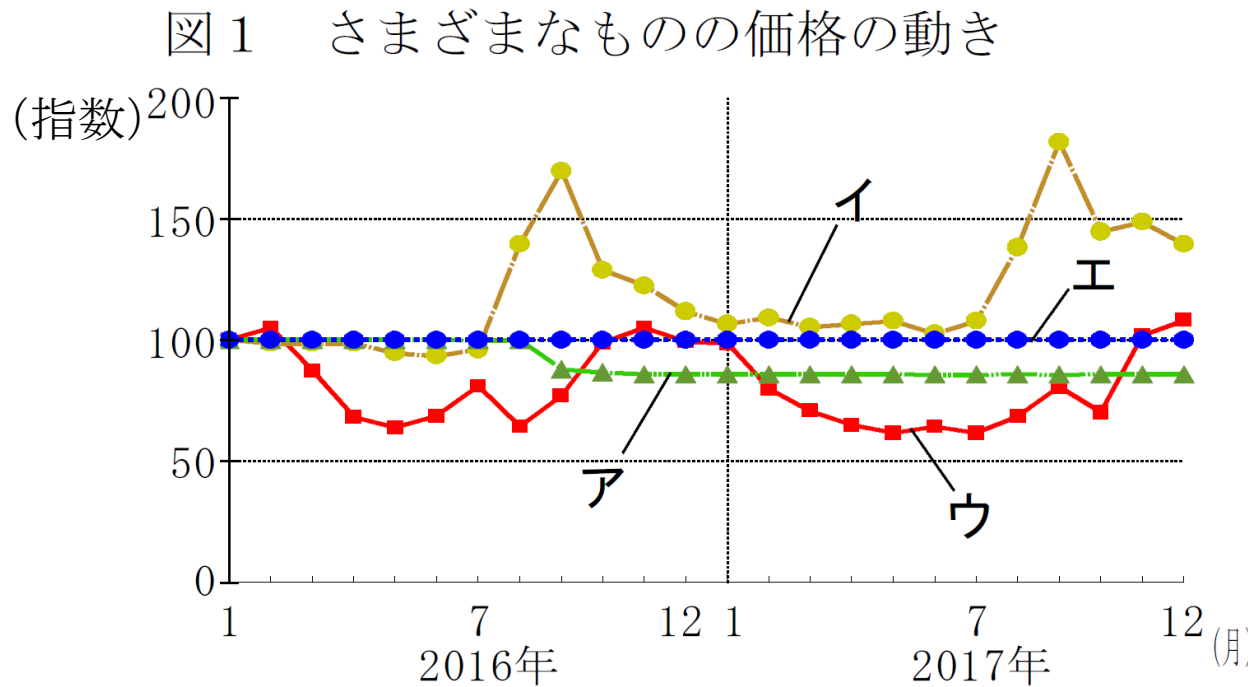


【学習問題】

価格はどのようにして決まり、どのような働きをしているのでしょうか。

展開③ 図1「さまざまなものの価格の動き」のグラフ中のア～エに当たるものを考える。

選択肢（きゅうり，さんま，家庭用ゲーム機，水道料金）



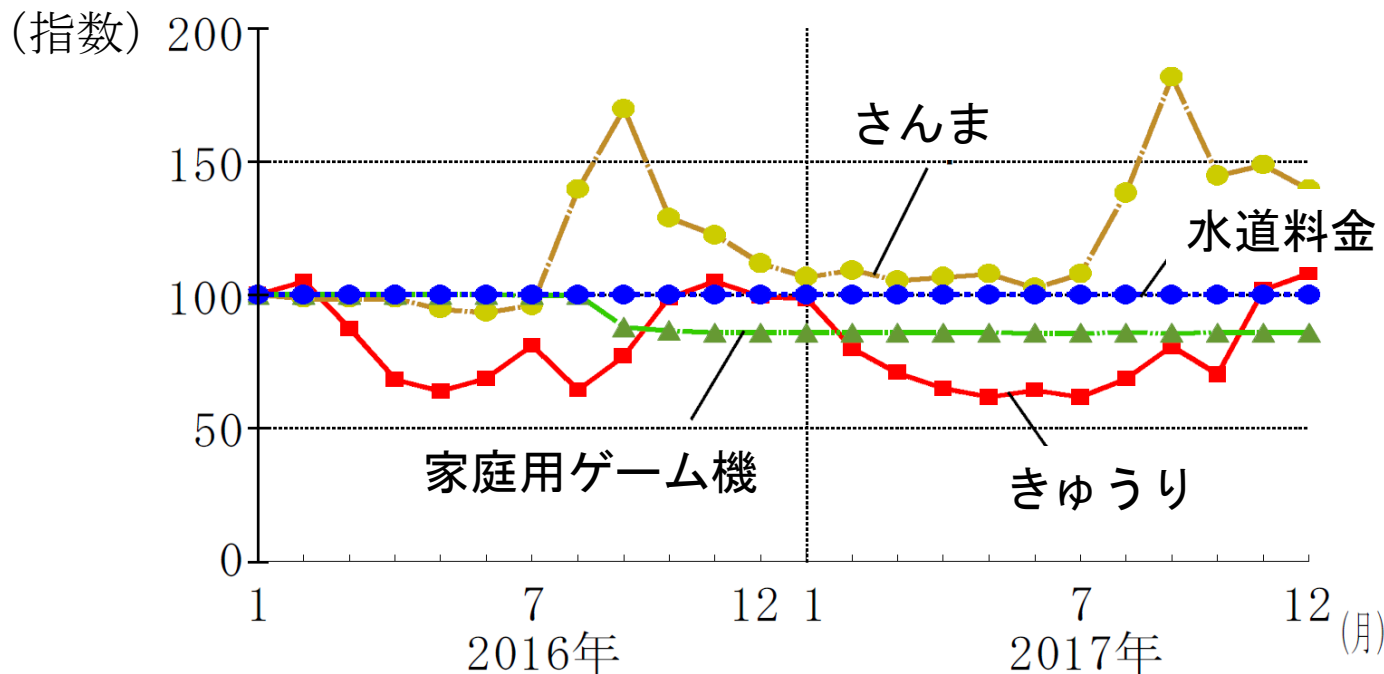
※東京都区部の価格で、2016年1月を100とした指数。
 (「小売物価統計調査」から作成)

※資料のよさ

需給関係で価格が決まるものと寡占価格や公共料金として設定されているものを混在させることで、生活体験を生かしながら価格の特性への気づきを促すことができます。

展開③ 図1「さまざまなものの価格の動き」のグラフ中のア～エに当たるものを考える。

図1 さまざまなものの価格の動き



一年の中で価格が大きく変動するものとしなないものがあるね。



※東京都区部の価格で、2016年1月を100とした指数。
 (「小売物価統計調査」から作成)



さんまやきゅうりは、一年の中で需要量や供給量が変わり、価格に影響を与えています。

★展開③ 図1「さまざまなものの価格の動き」のグラフ
中のア～エに当たるものを考える。

市場経済では

- ・ 需要量と供給量によって、価格が決まる。
- ・ きゅうりは、夏に多く取れ、価格が下がる。
- ・ さんまは、秋に需要が高まる。

工業製品の場合

- ・ 家庭用ゲーム機などの工業製品の価格は、企業が競い合う中で決められる。
- ・ 独占，寡占で不当に高い価格になる場合も。

公共料金の場合

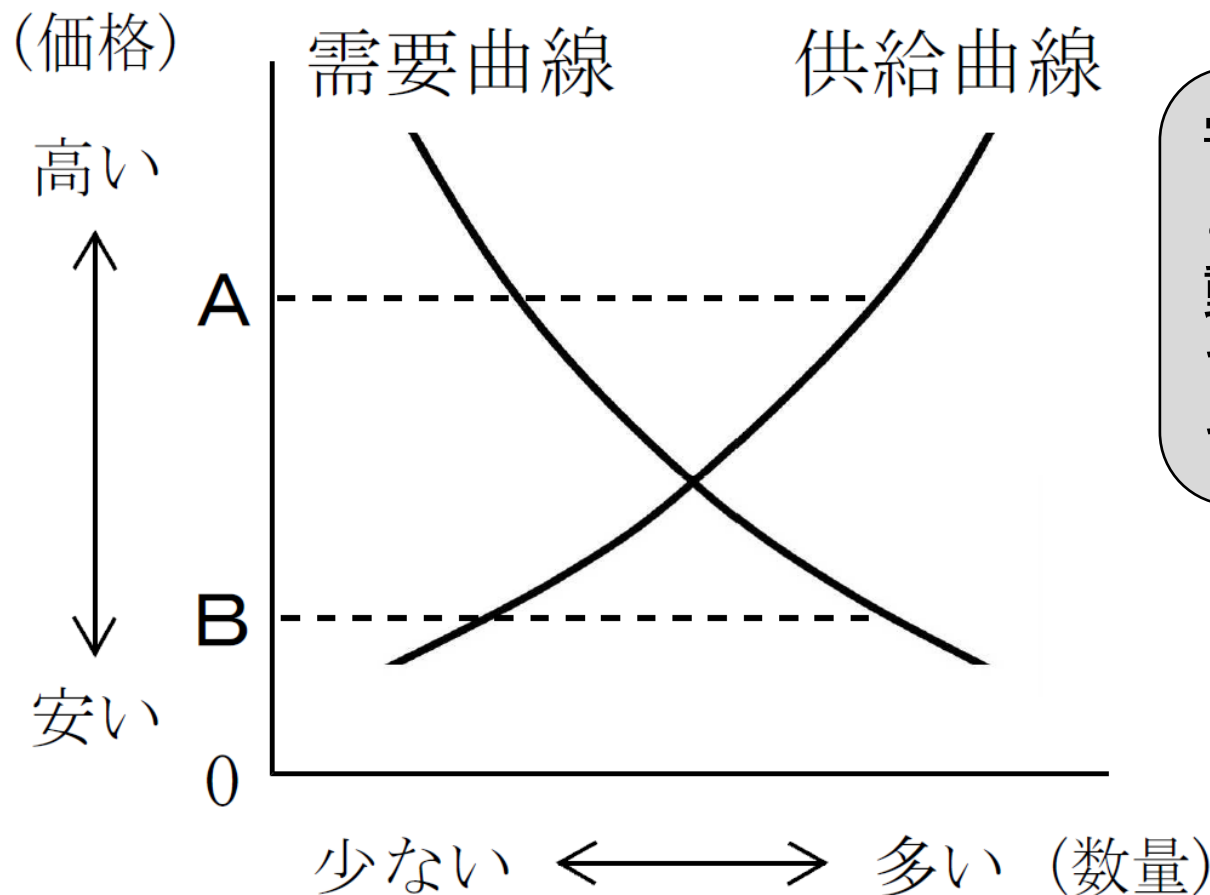
- ・ 水道料金や電気料金，鉄道運賃などは，国民生活への影響が大きいため，国や地方公共団体が決定や認可をしている。

※新たな疑問

さまざまなものの需要量と供給量，価格にはどのような関係があるのだろうか。

展開④ 図2「需要・供給と価格の関係」から価格の決めり方を捉える。

図2 需要・供給と価格の関係

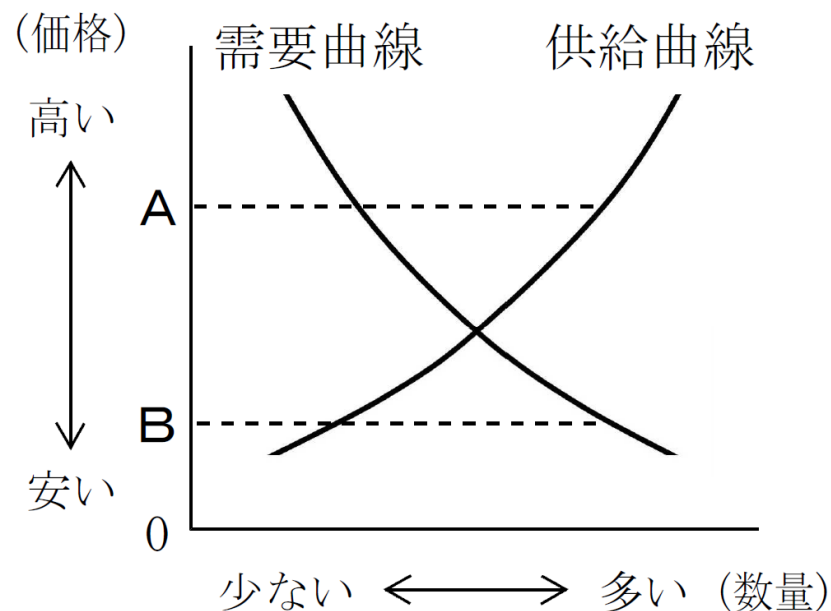


需要量と供給量によって、価格が変動することについて需給曲線で考えてみましょう。



★展開④ 図2「需要・供給と価格の関係」から価格の決めり方を捉える。

図2 需要・供給と価格の関係



まずは、Aの場合に着目してください。価格が高く設定されると、供給量や需要量はそれぞれどうなりますか。

その場合、価格はどうなっていくと考えられますか。

Bの場合も、考えてみましょう。
価格が高いと…。

※ここで、「均衡価格」について押さえましょう。



展開④ 図2「需要・供給と価格の関係」から価格の決めり方を捉える。



商品の売れ残りや品不足が発生するのは、それぞれどちらの場合でしょうか。また、その結果価格はどのように変化するのでしょうか。

Aの場合（価格が高いと）

- ・ 需要量よりも供給量が増え、売れ残りが出る。
- ・ 供給量が増えすぎると、価格は下がる。

Bの場合（価格が高いと）

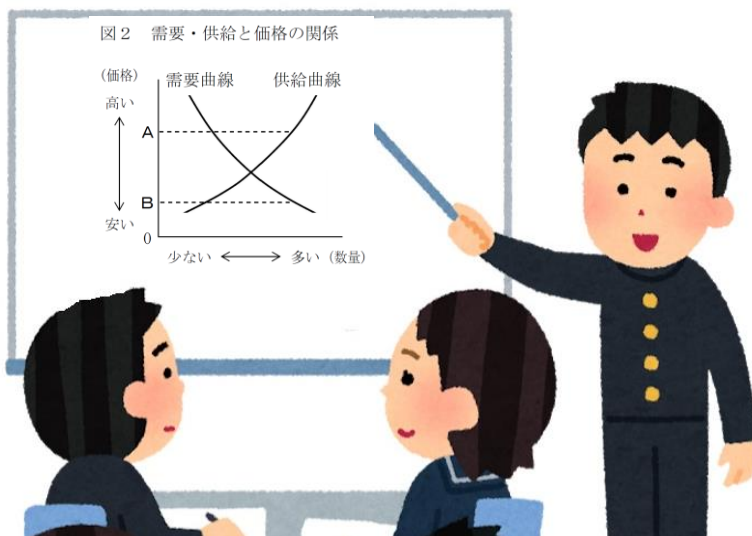
- ・ 供給量よりも需要量が増え、品不足になる。
- ・ 需要量が増え過ぎると、価格は上がる。

※分かったこと

- ・ 一般に市場経済では、価格は需要と供給によって決まる。
- ・ 需要量と供給量が一致した時の価格を、均衡価格と言う。

展開⑤ 図1と図2から分かることを記入し、学級で意見交流する。

市場経済において、価格はどのような働きをしていると言えるでしょうか。シートに記入したことを基に、意見交流しましょう。



価格が変動することで、商品の生産量や流通量に変化が起こっていることに着目しました。

価格によって、生産されたものが、無駄なく利用されることになると思います。

展開⑥ 個人で考えをまとめる。

話し合った中で出てきたキーワードを基にして、学習問題に対するまとめを書きましょう。



<キーワード（例）>

- ・ 市場経済
- ・ 需要（量）
- ・ 供給（量）
- ・ 均衡価格
- ・ 指標
- ・ 公共料金
- ・ 生産（量）
- ・ 調整
- ・ 効率

【まとめ（例）】

市場経済では、価格は**需要**と**供給**の関係で決まり、価格が指標となり、需要量や供給量が調整されることで、**生産されたものが無駄なく効率的に利用**されている。

受講者の感想

- ・ この学習内容は、学ばせることが難しいと考えていたので、アイデアとして参考となった。
- ・ このあと授業するところなので実践したい。価格の決めり方について時間を掛けてみようと思った。
- ・ 図1の4つが推測できるのがよい資料だと思います。指数の説明を必要とする生徒は多いと思います。
- ・ 私も中学校の頃かなり苦手としていた部分なので、より身近にあるものを資料として提示すると生徒にも分かりやすく伝わりやすくなると思う。